

第5章 常備消防力の適正配置と 運用効果の検討

第5章 常備消防力の適正配置と運用効果の検討

本章では、東消防署、朝日分署及び川添出張所の3署所を移転対象として、特に東消防署を中心として3パターンの組み合わせについて、適正位置及び運用効果の算定を行い、現状の車両配置（第4章参照）との比較検討を行う。

5.1 東・朝日・川添の3署所適正位置

本節では、東消防署、朝日分署及び川添出張所の3署所を移転対象として、3署所同時に移動したときの適正位置算定を行った。図5.1.1及び表5.1.1が算定により得られた各署所の適正位置である。東消防署はほぼ同位置、朝日分署は1km程東寄り、川添出張所は0.5km程北寄りに設置されているが、概ね現状と同配置といえる。

このときの署所と表5.1.1に示す車両配置について運用効果の算定を行った。

表5.1.1 署所適正位置と消防車両配置

署所名称	住 所	ポンプ車	救急車
北 消防署	高松市宮脇町1丁目2番34号	2	1
朝 日 分 署	〃 朝日町5丁目付近	2	1
南 消防署	〃 多肥下町1530番地16	2	1
円 座 出 張 所	〃 円座町1035番地1	1	1
香 川 分 署	〃 香川町川東上947番地1	1	1
塩 江 出 張 所	〃 塩江町安原上東390番地1	1	1
東ハゼ救急ステーション	〃 東ハゼ町17番地8(建設中) ※現在は、同町681番地1にて運用中	—	1
東 消防署	〃 高松町91番地7 (現状位置)	2	1
川 添 出 張 所	〃 元山町付近	1	—
山 田 出 張 所	〃 川島本町191番地3	1	1
牟 礼 分 署	〃 牟礼町牟礼3720番地328	1	1
西 消防署	〃 香西南町603番地1	2	1
綾 川 分 署	綾歌郡綾川町山田下1160番地1	1	1
国分寺 出張所	高松市国分寺町新名695番地4	1	1
三 木 消防署	木田郡三木町氷上373番地2	2	1
合 計		20	14



図5.1.1 東・朝日・川添の3署所適正位置

5.1.1 当該署所からの走行時間

東ハゼ救急ステーションを除く各署所から一定時間内に到着できる世帯数の比率と平均走行時間を示したものが表5.1.2、図5.1.2、各メッシュへの当該署所からの走行時間をランク別に色分けしたものが図5.1.5である。

全域の走行時間は平均3.7分、4.5分以内に到着できる世帯は73%、6分以内89%、7.5分以内96%、9分以内99%である。

指標とした4.5分以内の到着比率は3ポイント増加し73%となっている。署所をわずかに移転することで運用効果を向上させることはできるが、概ね現状位置と一致しており、この3署所は効率の良い配置で守備していることが分かる。

5.1.2 消防隊（ポンプ車）の走行時間

東ハゼ救急ステーションを除く各署所には消防隊（ポンプ車）が配置されていることから、最先着隊の走行時間は署所の位置により決定する。従って最先着隊の走行時間は5.1.1と同値である。

第2着消防隊をみると、一定時間内に到着できる世帯数の比率と平均走行時間を示したものが表5.1.3、図5.1.3、各メッシュへの第2着隊の走行時間をランク別に色分けしたものが図5.1.6である。

全域の走行時間は平均5.3分、4.5分以内に到着できる世帯は50%、6分以内67%、7.5分以内78%、9分以内88%である。

4.5分以内の到着比率は2ポイント増加し50%となっている。全域ではほとんど変化はないが、第4方面隊はわずかに走行時間が短縮し、第8方面隊はわずかに長くなっている。

5.1.3 救急隊（救急車）の適正配置

救急隊が到着できる救急事案の比率と平均時間を示したものが表5.1.4、図5.1.4、走行時間を色分けしたものが図5.1.7である。

全域の平均時間4.1分、4.5分以内に到着できる救急事案は71%、6分以内87%、7.5分以内96%、9分以内99%である。

4.5分以内の到着比率は2ポイント増加し71%となっている。全域ではほとんど変化はない。

表5.1.2 当該署所からの走行時間
(東・朝日・川添の3署所適正)

方面隊名称	世帯数	到着できる建物火災(累積.%)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	37,503	99 (3)	100 -	100 -	100 -	2.8 -
第2方面隊	31,396	68 -	94 -	100 -	100 -	3.8 -
第3方面隊	15,345	75 -	95 -	99 -	100 -	3.5 -
第4方面隊	31,471	89 (19)	97 (2)	100 -	100 -	3.1 (-0.5)
第5方面隊	19,247	74 (-6)	90 (-2)	96 (-1)	98 (-1)	3.6 (0.2)
第6方面隊	23,517	73 -	92 -	97 -	98 -	3.6 -
第7方面隊	10,904	34 -	62 -	90 -	97 -	5.1 -
第8方面隊	9,265	46 -	62 (1)	85 (1)	96 (1)	4.6 (-0.1)
三木町	11,065	26 -	48 -	81 -	94 -	6.0 -
綾川町	9,237	53 -	78 -	91 -	95 -	4.6 -
全 域	198,950	73 (3)	89 -	96 -	99 -	3.7 (-0.1)

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

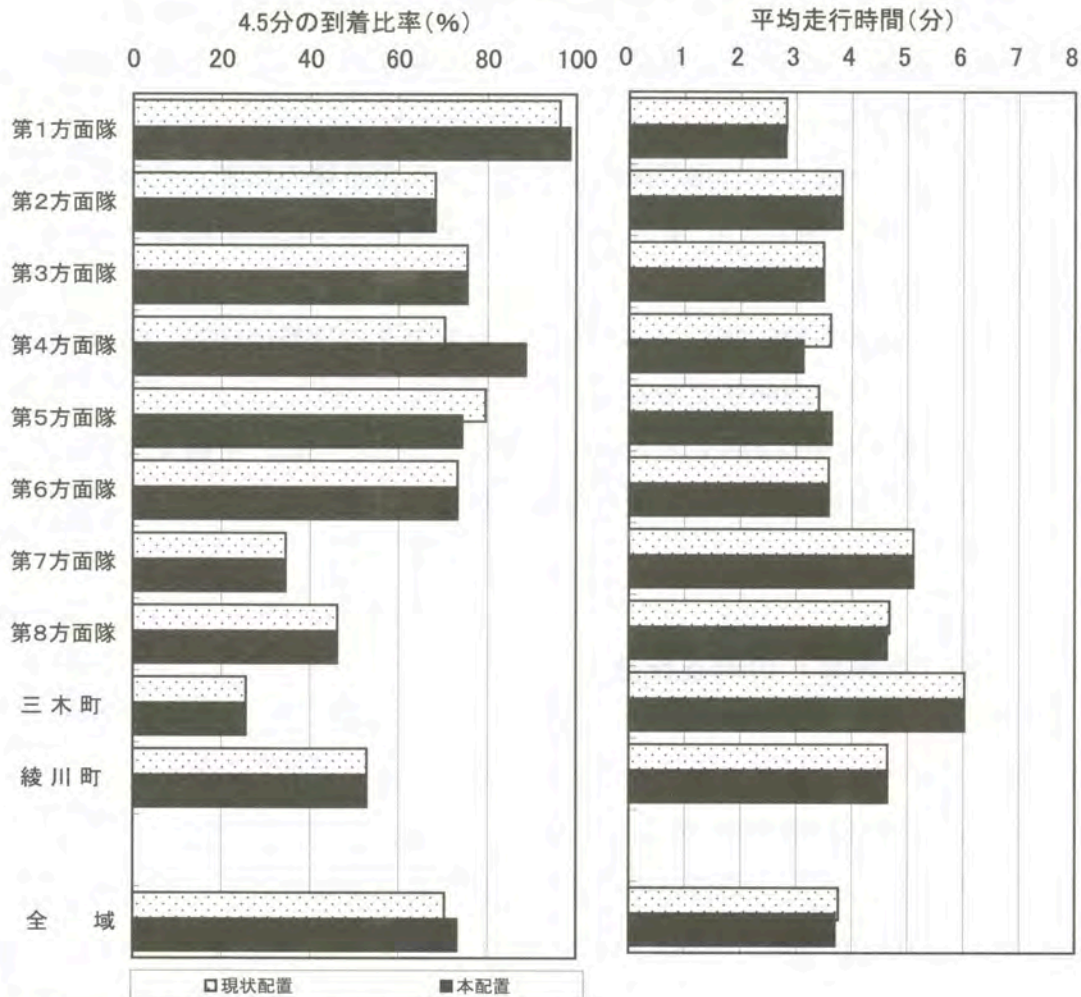


図5.1.2 当該署所からの走行時間
(東・朝日・川添の3署所適正)

表5.1.3 第2着消防隊の走行時間
(東・朝日・川添の3署所適正)

方面隊名称	世帯数	到着できる建物火災(累積.%)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	37,503	98 (2)	100 -	100 -	100 -	2.8 -
第2方面隊	31,396	61 -	83 -	95 -	99 -	4.2 -
第3方面隊	15,345	1 -	16 -	45 -	88 -	7.4 -
第4方面隊	31,471	70 (16)	96 (3)	100 (1)	100 -	3.6 (-0.4)
第5方面隊	19,247	24 (-3)	60 -	83 (-1)	92 (-1)	5.8 -
第6方面隊	23,517	43 -	55 -	66 -	85 -	5.6 -
第7方面隊	10,904	0 -	0 -	8 -	41 -	10.2 -
第8方面隊	9,265	13 (-4)	39 (-9)	58 (-1)	72 (-2)	7.3 (0.3)
三木町	11,065	0 -	0 -	12 -	30 -	11.1 -
綾川町	9,237	53 -	76 -	91 -	94 -	4.8 -
全 域	198,950	50 (2)	67 -	78 -	88 (-1)	5.3 -

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

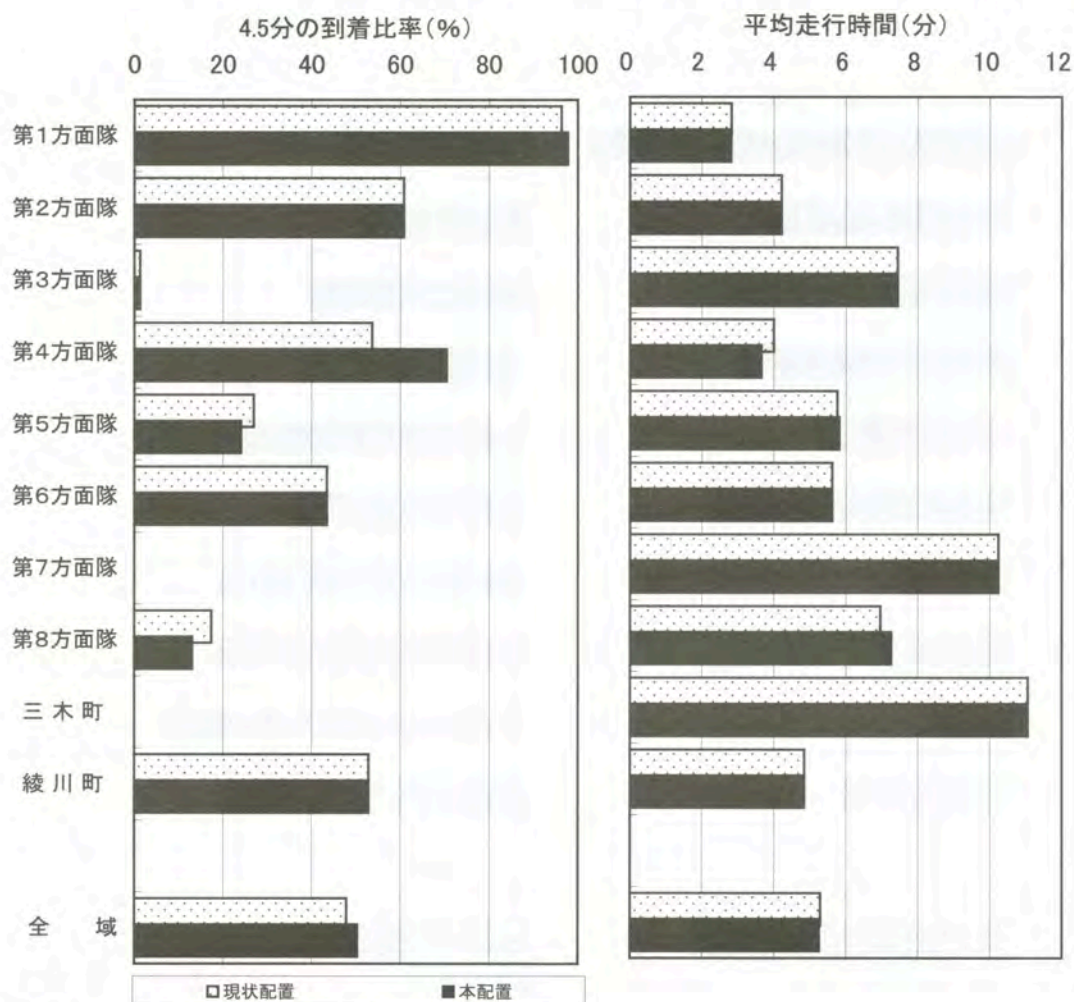


図5.1.3 第2着消防隊の走行時間
(東・朝日・川添の3署所適正)

表5.1.4 救急隊（救急車）の走行時間
（東・朝日・川添の3署所適正）

方面隊名称	救急件数	到着できる救急事案(累積. %)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	15,690	95 (1)	100 -	100 -	100 -	3.4 (0.2)
第2方面隊	9,419	85 -	96 -	100 -	100 -	3.1 -
第3方面隊	4,274	73 -	95 -	99 -	100 -	3.9 -
第4方面隊	6,885	62 (18)	96 (2)	99 (-1)	100 -	4.0 (-0.4)
第5方面隊	4,279	42 -	66 (2)	87 -	95 -	5.1 -
第6方面隊	6,478	67 -	85 -	94 -	98 -	4.2 -
第7方面隊	4,113	23 -	57 -	91 -	97 -	5.6 -
第8方面隊	2,454	28 -	56 (1)	82 (1)	96 (1)	5.6 -
三木町	3,515	18 -	42 -	75 -	92 -	6.5 -
綾川町	2,684	38 -	65 -	87 -	93 -	5.4 -
全 域	59,791	71 (2)	87 -	96 -	99 (1)	4.1 (0.1)

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

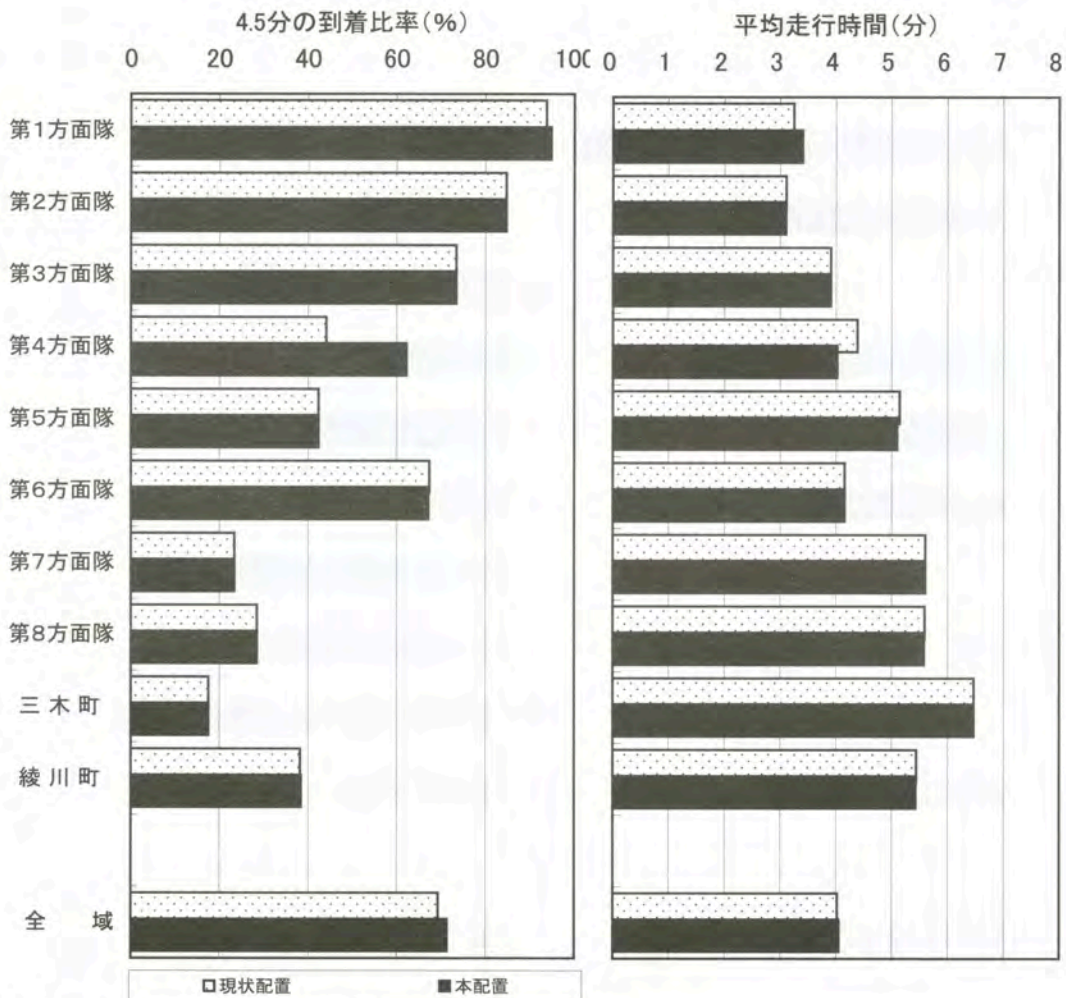


図5.1.4 救急隊（救急車）の走行時間
（東・朝日・川添の3署所適正）

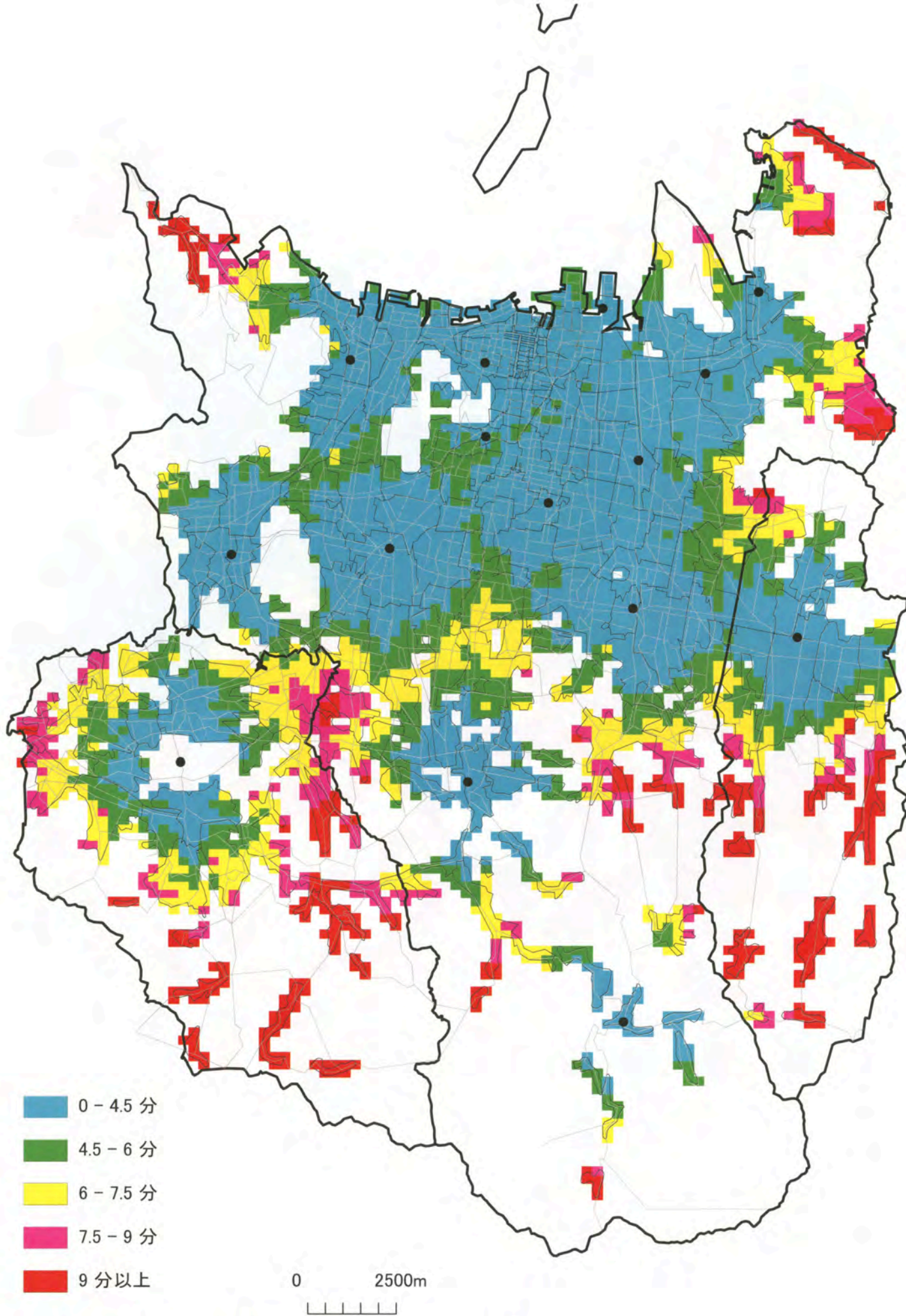


図5.1.5 当該署所からの消防隊走行時間
(東・朝日・川添の3署所適正)

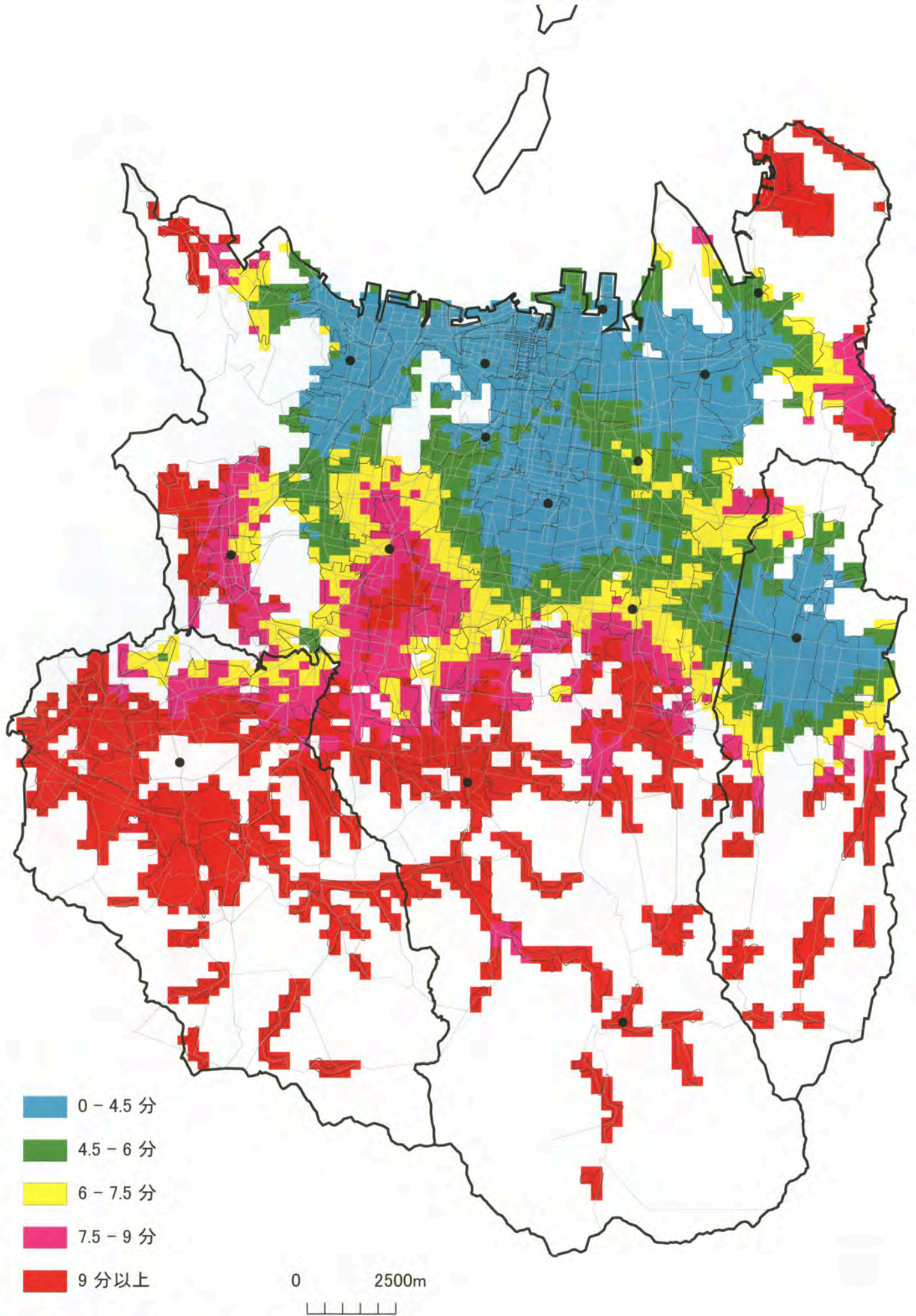


図5.1.6 第2着消防隊の走行時間
(東・朝日・川添の3署所適正)

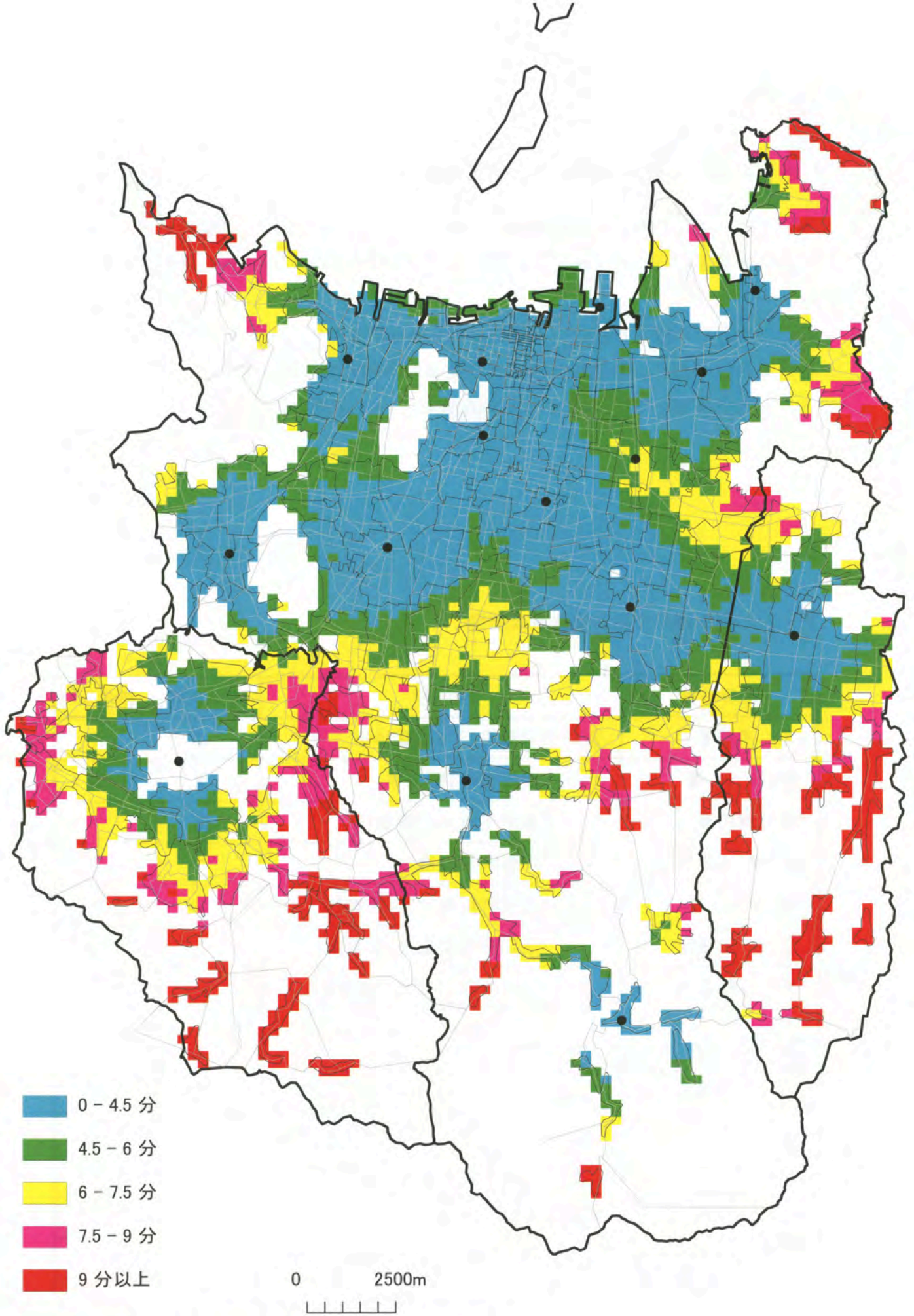


図5.1.7 救急隊（救急車）の走行時間
（東・朝日・川添の3署所適正）

5.2 東・川添の2署所を統合した適正位置

本節では、東消防署と川添出張所を対象として、2署所を1つに整理・統合したときの適正位置算定を行った。図5.2.1及び表5.2.1が算定により得られた署所の適正位置である。

統合した署所の適正位置は、東消防署の1.5km程西寄り、川添出張所の2.5km程北寄りに設置されており、国道11号線片田交差点の南側の交差点付近となる。

このときの署所と表5.2.1に示す車両配置について運用効果の算定を行った。

表5.2.1 署所適正位置と消防車両配置

署所名称	住 所	ポンプ車	救急車
北 消防署	高松市宮脇町1丁目2番34号	2	1
朝 日 分 署	〃 朝日新町1番16号	2	1
南 消防署	〃 多肥下町1530番地16	2	1
円 座 出 張 所	〃 円座町1035番地1	1	1
香 川 分 署	〃 香川町川東上947番地1	1	1
塩 江 出 張 所	〃 塩江町安原上東390番地1	1	1
東ハゼ救急ステーション	〃 東ハゼ町17番地8(建設中) ※現在は、同町681番地1にて運用中	—	1
東・川添統合(仮)	〃 春日町付近	2	1
山 田 出 張 所	〃 川島本町191番地3	1	1
牟 礼 分 署	〃 牟礼町牟礼3720番地328	1	1
西 消防署	〃 香西南町603番地1	2	1
綾 川 分 署	綾歌郡綾川町山田下1160番地1	1	1
国分寺 出張所	高松市国分寺町新名695番地4	1	1
三 木 消防署	木田郡三木町氷上373番地2	2	1
合 計		19	14



図5.2.1 東・川添の2署所を統合した適正位置

5.2.1 当該署所からの走行時間

東ハゼ救急ステーションを除く各署所から一定時間内に到着できる世帯数の比率と平均走行時間を示したものが表5.2.2、図5.2.2、各メッシュへの当該署所からの走行時間をランク別に色分けしたものが図5.2.5である。

全域の走行時間は平均3.8分、4.5分以内に到着できる世帯は71%、6分以内88%、7.5分以内96%、9分以内99%である。

指標とした4.5分以内の到着比率は1ポイント増加しているが、平均走行時間は全体では変わらない。また、第5方面隊では4.5分以内の到着比率は21ポイント減少し59%となっており変化が比較的大きい。ただし、この運用効果は他の方面隊と比べて極端に遅いものではない。

5.2.2 消防隊（ポンプ車）の走行時間

東ハゼ救急ステーションを除く各署所には消防隊（ポンプ車）が配置されていることから、最先着隊の走行時間は署所の位置により決定する。従って最先着隊の走行時間は5.2.1と同値である。

第2着消防隊をみると、一定時間内に到着できる世帯数の比率と平均走行時間を示したものが表5.2.3、図5.2.3、各メッシュへの第2着隊の走行時間をランク別に色分けしたものが図5.2.6である。

全域の走行時間は平均5.3分、4.5分以内に到着できる世帯は52%、6分以内65%、7.5分以内76%、9分以内88%である。

4.5分以内の到着比率は4ポイント増加している。ただし、それ以降の到着比率はわずかに低下している。平均走行時間は変わらない。これは東消防署が西に移転することで第4方面隊の平均走行時間が短縮し、第8方面隊が長くなっていることが主な要因である。

5.2.3 救急隊（救急車）の適正配置

救急隊が到着できる救急事案の比率と平均時間を示したものが表5.2.4、図5.2.4、走行時間を色分けしたものが図5.2.7である。

全域の平均時間4.0分、4.5分以内に到着できる救急事案は73%、6分以内87%、7.5分以内95%、9分以内98%である。

4.5分以内の到着比率は4ポイント増加しているが、平均走行時間は変わらない。特に、第4方面隊では走行時間は0.6分短縮、第8方面隊では0.4分長くなっている。

表5.2.2 当該署所からの走行時間
(東・川添の2署所を統合)

方面隊名称	世帯数	到着できる建物火災(累積.%)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	37,503	98 (2)	100 -	100 -	100 -	2.8 -
第2方面隊	31,396	68 -	94 -	100 -	100 -	3.8 -
第3方面隊	15,345	75 -	95 -	99 -	100 -	3.5 -
第4方面隊	31,471	82 (12)	96 (1)	99 (-1)	100 -	3.5 (-0.1)
第5方面隊	19,247	59 (-21)	86 (-6)	96 (-1)	98 (-1)	4.2 (0.8)
第6方面隊	23,517	73 -	92 -	97 -	98 -	3.6 -
第7方面隊	10,904	34 -	62 -	90 -	97 -	5.1 -
第8方面隊	9,265	46 -	60 (-1)	81 (-3)	93 (-2)	4.8 (0.1)
三木町	11,065	26 -	48 -	81 -	94 -	6.0 -
綾川町	9,237	53 -	78 -	91 -	95 -	4.6 -
全 域	198,950	71 (1)	88 (-1)	96 -	99 -	3.8 -

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

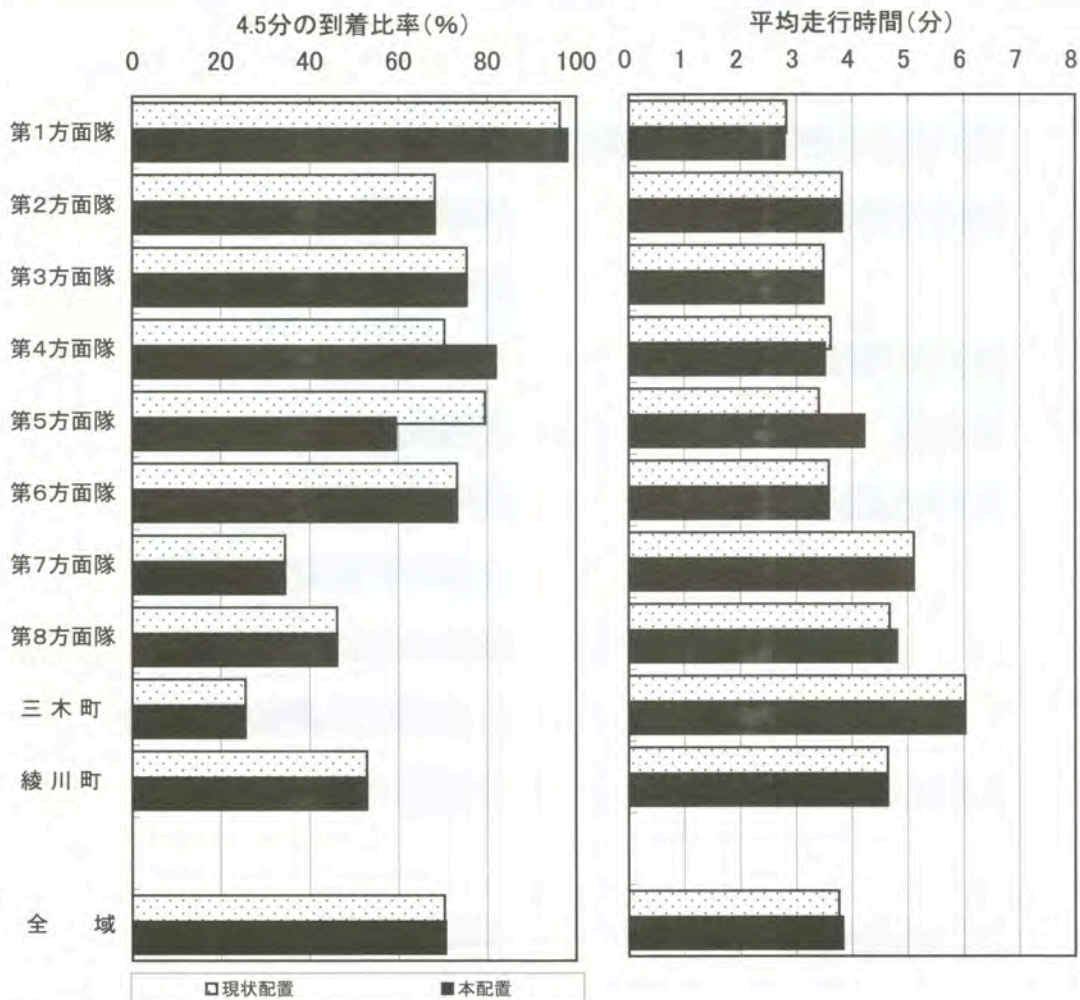


図5.2.2 当該署所からの走行時間
(東・川添の2署所を統合)

表5.2.3 第2着消防隊の走行時間
(東・川添の2署所を統合)

方面隊名称	世帯数	到着できる建物火災(累積. %)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	37,503	98 (2)	100 -	100 -	100 -	2.8 -
第2方面隊	31,396	61 -	83 -	95 -	99 -	4.2 -
第3方面隊	15,345	1 -	16 -	45 -	88 -	7.4 -
第4方面隊	31,471	81 (27)	95 (2)	98 (-1)	100 -	3.6 (-0.4)
第5方面隊	19,247	26 (-1)	55 (-5)	81 (-3)	92 (-1)	5.9 (0.1)
第6方面隊	23,517	43 -	55 -	66 -	85 -	5.6 -
第7方面隊	10,904	0 -	0 -	8 -	41 -	10.2 -
第8方面隊	9,265	0 (-17)	11 (-37)	33 (-26)	55 (-19)	9.2 (2.2)
三木町	11,065	0 -	0 -	12 -	30 -	11.1 -
綾川町	9,237	53 -	76 -	91 -	94 -	4.8 -
全 域	198,950	52 (4)	65 (-2)	76 (-2)	88 (-1)	5.3 -

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は±0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

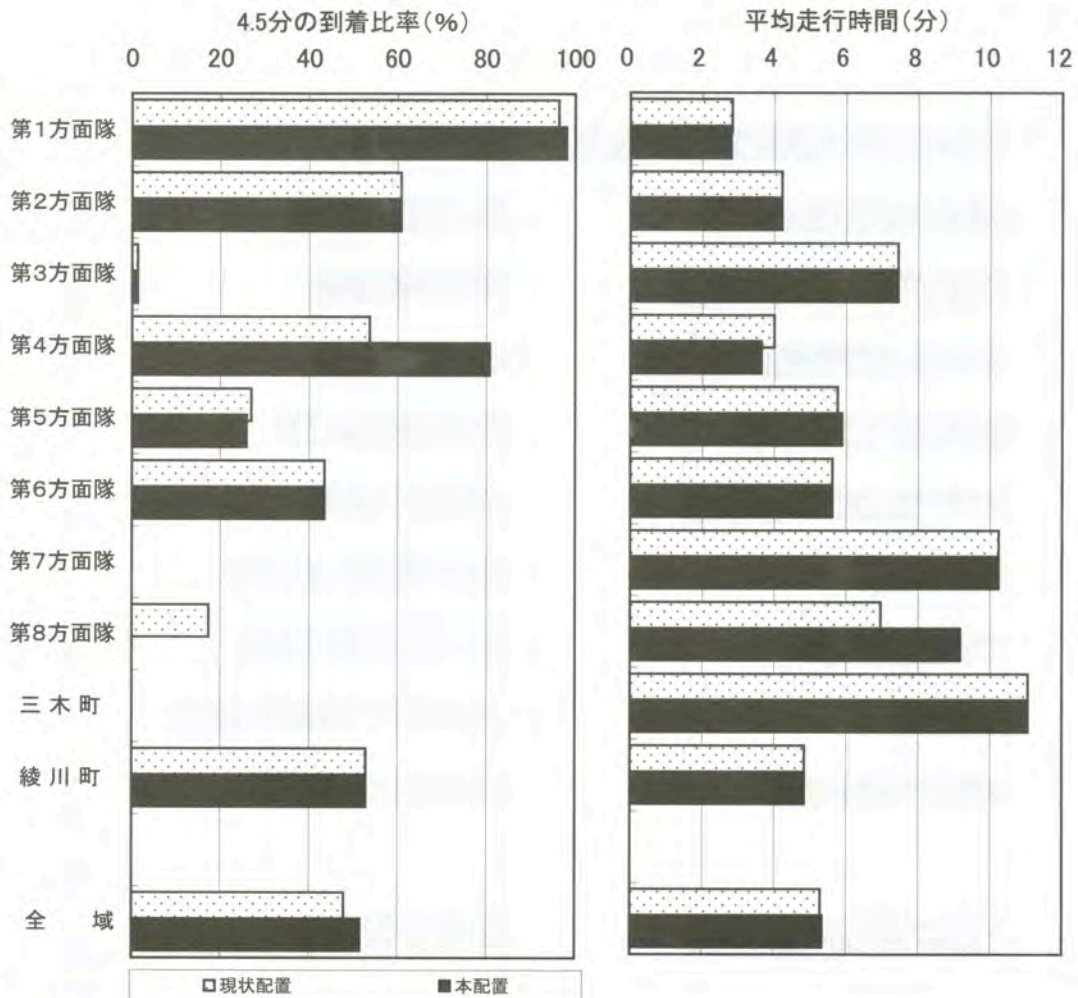


図5.2.3 第2着消防隊の走行時間
(東・川添の2署所を統合)

表5.2.4 救急隊（救急車）の走行時間
（東・川添の2署所を統合）

方面隊名称	救急件数	到着できる救急事案(累積. %)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	15,690	96 (2)	100 -	100 -	100 -	3.2 -
第2方面隊	9,419	85 -	96 -	100 -	100 -	3.1 -
第3方面隊	4,274	73 -	95 -	99 -	100 -	3.9 -
第4方面隊	6,885	79 (35)	96 (2)	98 (-2)	100 -	3.8 (-0.6)
第5方面隊	4,279	44 (2)	68 (4)	87 -	95 -	5.0 (-0.1)
第6方面隊	6,478	67 -	85 -	94 -	98 -	4.2 -
第7方面隊	4,113	23 -	57 -	91 -	97 -	5.6 -
第8方面隊	2,454	26 (-2)	50 (-5)	70 (-11)	91 (-4)	6.0 (0.4)
三木町	3,515	18 -	42 -	75 -	92 -	6.5 -
綾川町	2,684	38 -	65 -	87 -	93 -	5.4 -
全 域	59,791	73 (4)	87 -	95 (-1)	98 -	4.0 -

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

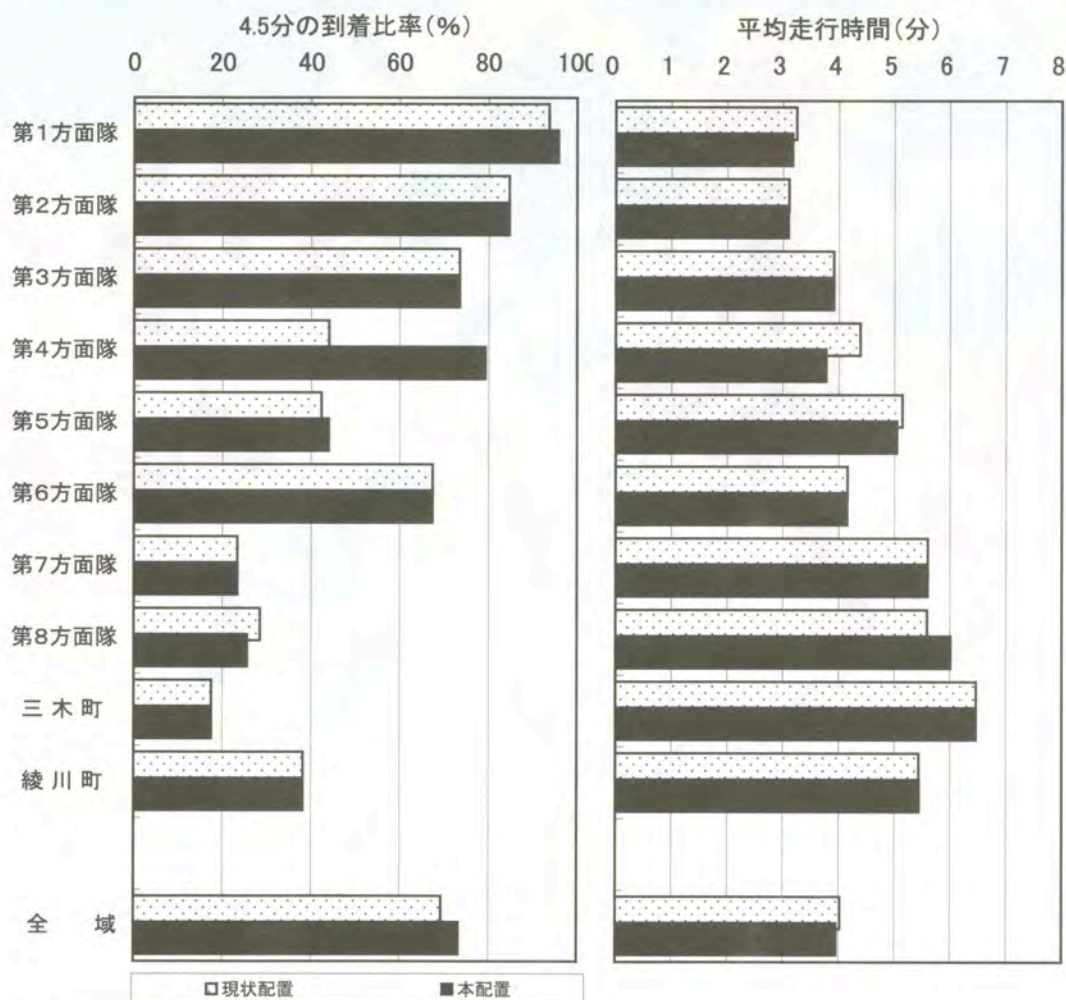


図5.2.4 救急隊（救急車）の走行時間
（東・川添の2署所を統合）

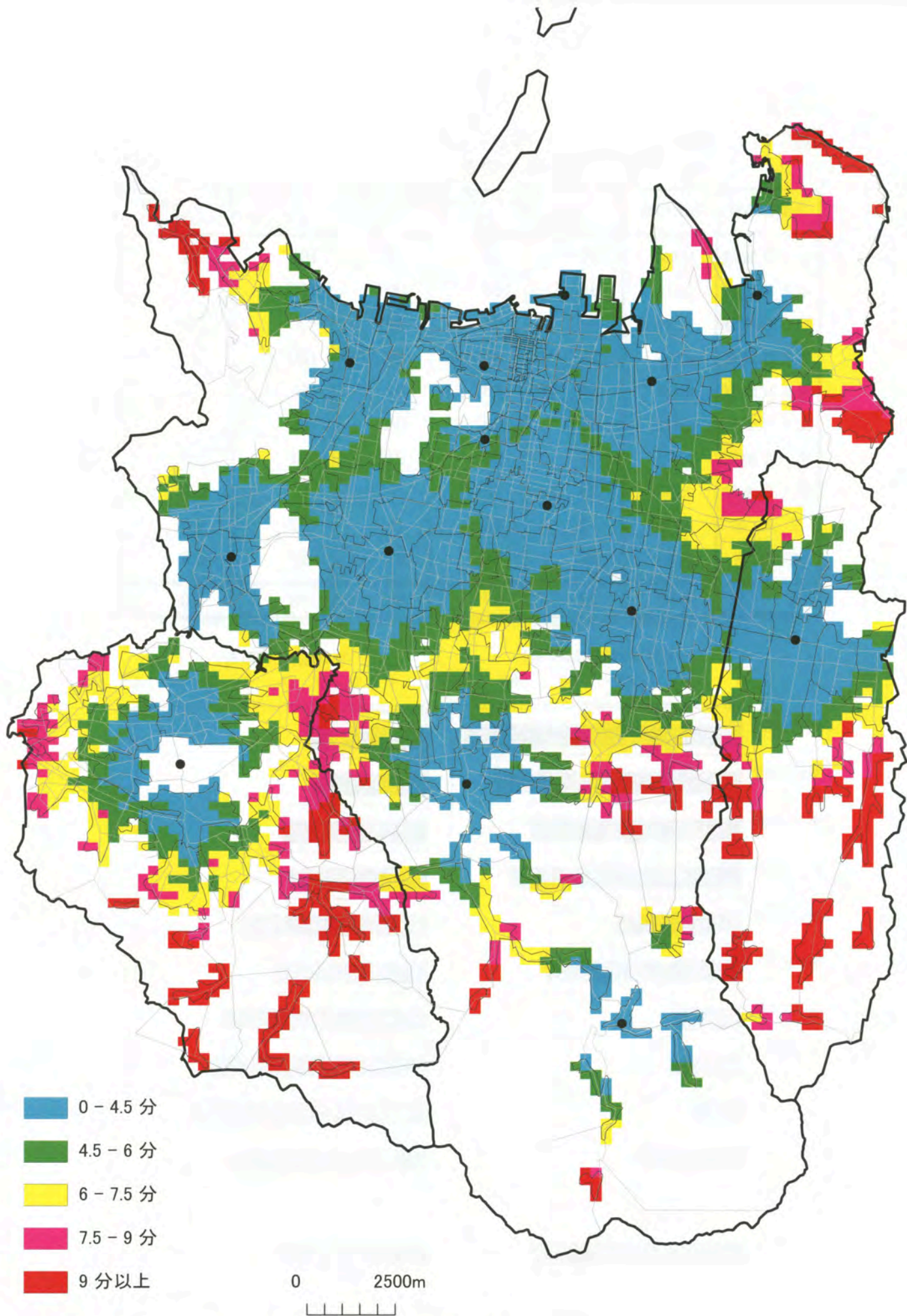


図5.2.5 当該署所からの消防隊走行時間
(東・川添の2署所を統合)

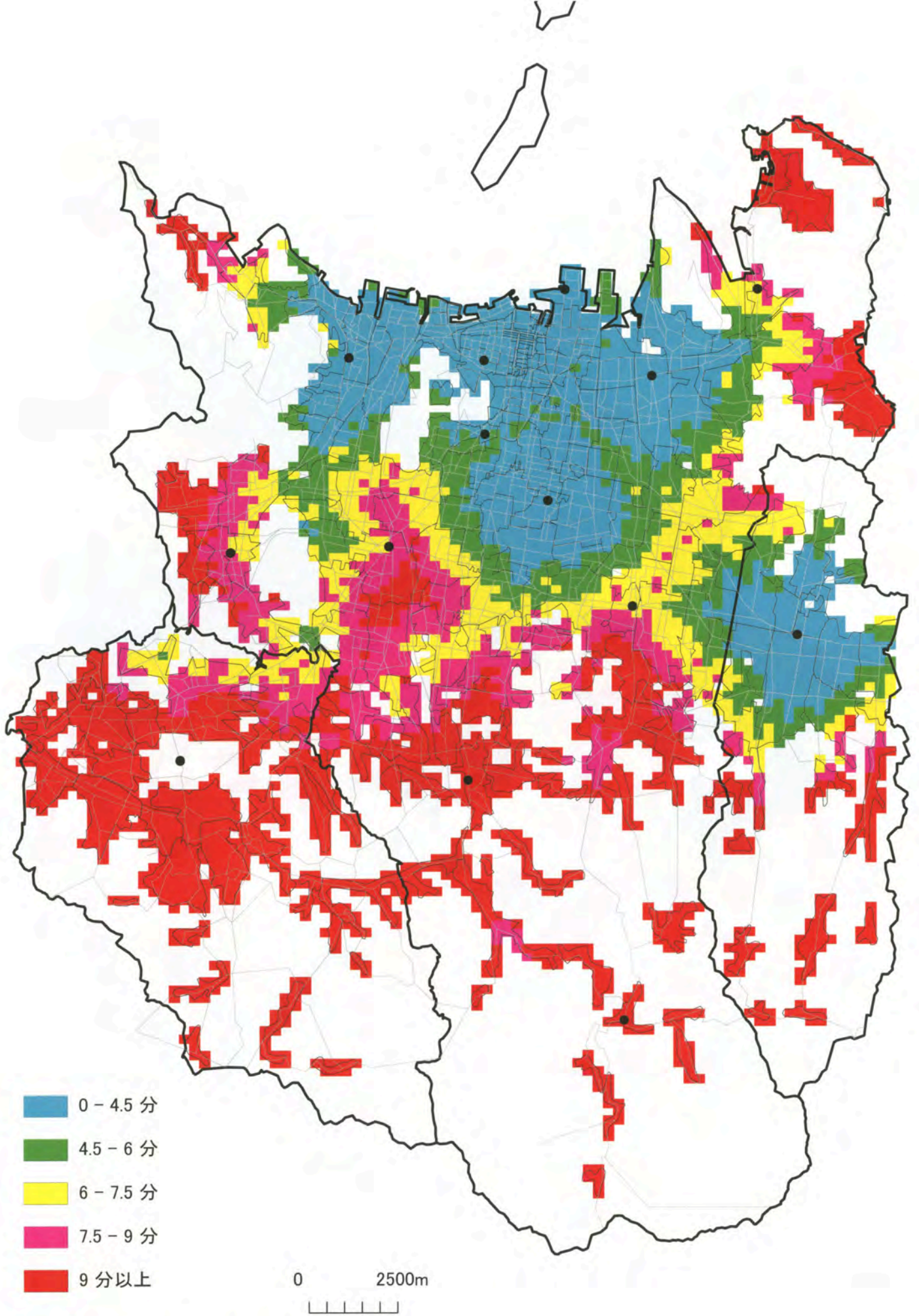


図5.2.6 第2着消防隊の走行時間
(東・川添の2署所を統合)

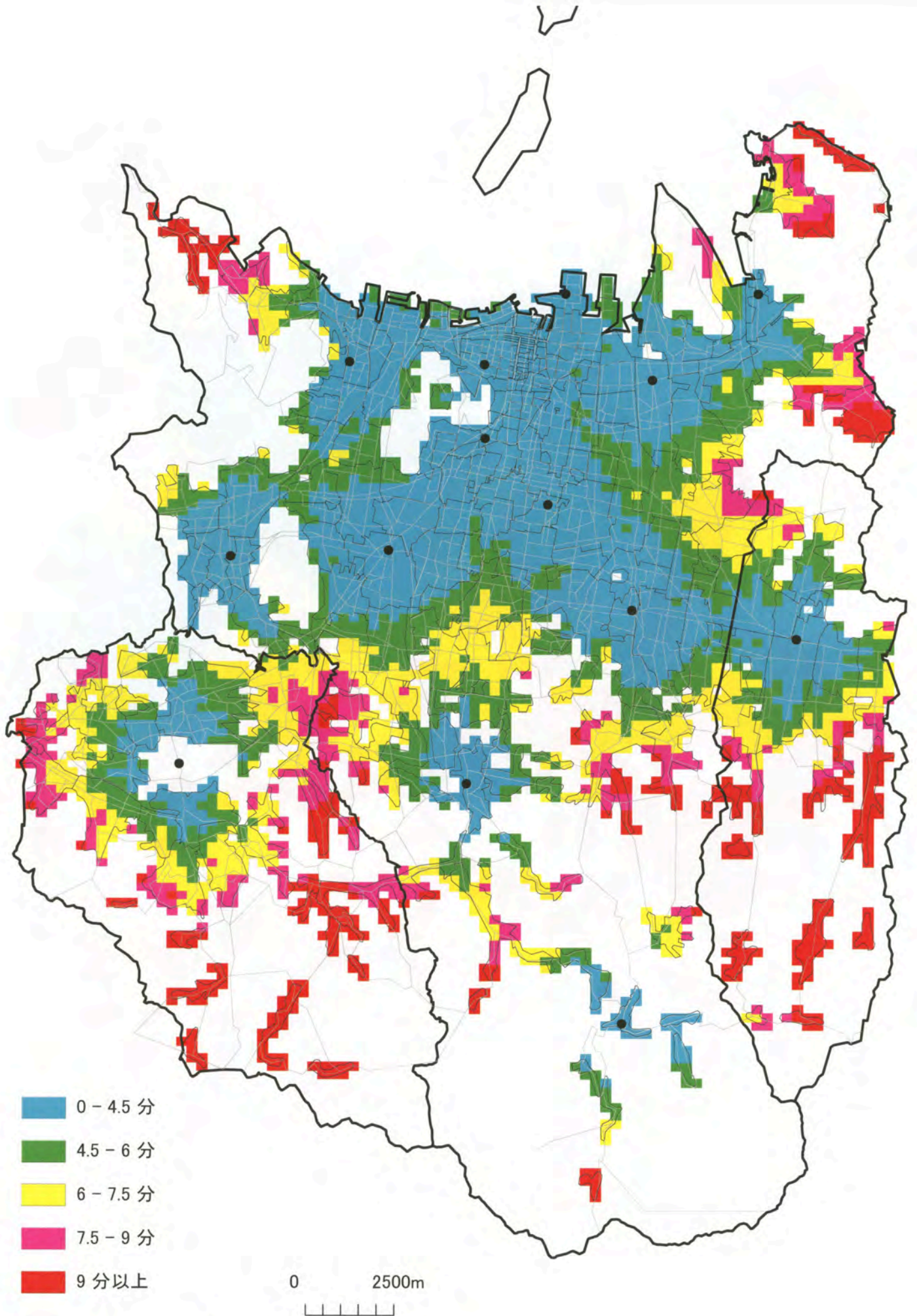


図5.2.7 救急隊（救急車）の走行時間
（東・川添の2署所を統合）

5.3 朝日を移転し、東・川添の2署所を統合した適正位置

本節では、東消防署、朝日分署及び川添出張所の3署所を移転対象として、朝日分署を移転し、東消防署と川添出張所の2署所を1つに整理・統合したときの適正位置算定を行った。図5.3.1及び表5.3.1が算定により得られた各署所の適正位置である。

朝日分署の位置は、瀬戸大橋通りの福岡町1丁目交差点付近に移転している。その上で統合した署所の適正位置は、東消防署の2.0km程南西寄り、川添出張所の1.5km程北寄りに設置されており、県道10号線宮之原交差点付近となる。

このときの署所と表5.3.1に示す車両配置について運用効果の算定を行った。

表5.3.1 署所適正位置と消防車両配置

署所名称	住 所	ポンプ車	救急車
北 消防署	高松市宮脇町1丁目2番34号	2	1
朝 日 分 署	〃 福岡町付近 ※福岡町1丁目交差点	2	1
南 消防署	〃 多肥下町1530番地16	2	1
円 座 出 張 所	〃 円座町1035番地1	1	1
香 川 分 署	〃 香川町川東上947番地1	1	1
塩 江 出 張 所	〃 塩江町安原上東390番地1	1	1
東ハゼ救急ステーション	〃 東ハゼ町17番地8(建設中) ※現在は、同町681番地1にて運用中	—	1
東・川添統合(仮)	〃 春日町付近 ※宮之原交差点付近	2	1
山 田 出 張 所	〃 川島本町191番地3	1	1
牟 礼 分 署	〃 牟礼町牟礼3720番地328	1	1
西 消防署	〃 香西南町603番地1	2	1
綾 川 分 署	綾歌郡綾川町山田下1160番地1	1	1
国分寺 出張所	高松市国分寺町新名695番地4	1	1
三 木 消防署	木田郡三木町氷上373番地2	2	1
合 計		19	14



図5.3.1 朝日移転後に東・川添の2署所を統合した適正位置

5.3.1 当該署所からの走行時間

東ハゼ救急ステーションを除く各署所から一定時間内に到着できる世帯数の比率と平均走行時間を示したものが表5.3.2、図5.3.2、各メッシュへの当該署所からの走行時間をランク別に色分けしたものが図5.3.5である。

全域の走行時間は平均3.8分、4.5分以内に到着できる世帯は71%、6分以内88%、7.5分以内96%、9分以内99%である。

指標とした4.5分以内の到着比率は1ポイント増加しているが、平均走行時間は現状と変わらない。第5方面隊では4.5以内の到着比率は8ポイント減少し72%、平均走行時間は0.5分長くなり、第4方面隊では平均走行時間は0.4分長くなる。いずれも変化は比較的小さく、移転後の運用効果は他方面と比べて同程度を維持している。

5.3.2 消防隊（ポンプ車）の走行時間

東ハゼ救急ステーションを除く各署所には消防隊（ポンプ車）が配置されていることから、最先着隊の走行時間は署所の位置により決定する。従って最先着隊の走行時間は5.3.1と同値である。

第2着消防隊をみると、一定時間内に到着できる世帯数の比率と平均走行時間を示したものが表5.3.3、図5.3.3、各メッシュへの第2着隊の走行時間をランク別に色分けしたものが図5.3.6である。

全域の走行時間は平均5.4分、4.5分以内に到着できる世帯は51%、6分以内64%、7.5分以内75%、9分以内87%である。

4.5分以内の到着比率は3ポイント増加しているが、それ以降の到着比率はわずかながら低下し、平均走行時間も0.1分長くなっている。これは東消防署が西に移転することで第8方面隊の平均走行時間が長くなっていることが要因である。

5.3.3 救急隊（救急車）の適正配置

救急隊が到着できる救急事案の比率と平均時間を示したものが表5.3.4、図5.3.4、走行時間を色分けしたものが図5.3.7である。

全域の平均時間3.8分、4.5分以内に到着できる救急事案は75%、6分以内87%、7.5分以内95%、9分以内98%である。

4.5分以内の到着比率は6ポイント増加し75%、平均走行時間は0.2分短縮している。第8方面隊では走行時間は0.4分長くなるが、第1、第4、第5方面隊では0.2～0.5分短縮している。

表5.3.2 当該署所からの走行時間
(朝日を移転し、東・川添の2署所を統合)

方面隊名称	世帯数	到着できる建物火災(累積.%)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	37,503	99 (3)	100 -	100 -	100 -	2.4 (-0.4)
第2方面隊	31,396	68 -	94 -	100 -	100 -	3.8 -
第3方面隊	15,345	75 -	95 -	99 -	100 -	3.5 -
第4方面隊	31,471	76 (6)	93 (-2)	98 (-2)	100 -	4.0 (0.4)
第5方面隊	19,247	72 (-8)	89 (-3)	96 (-1)	98 (-1)	3.9 (0.5)
第6方面隊	23,517	73 -	92 -	97 -	98 -	3.6 -
第7方面隊	10,904	34 -	62 -	90 -	97 -	5.1 -
第8方面隊	9,265	46 -	61 -	83 (-1)	95 -	4.7 -
三木町	11,065	26 -	48 -	81 -	94 -	6.0 -
綾川町	9,237	53 -	78 -	91 -	95 -	4.7 (0.1)
全 域	198,950	71 (1)	88 (-1)	96 -	99 -	3.8 -

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

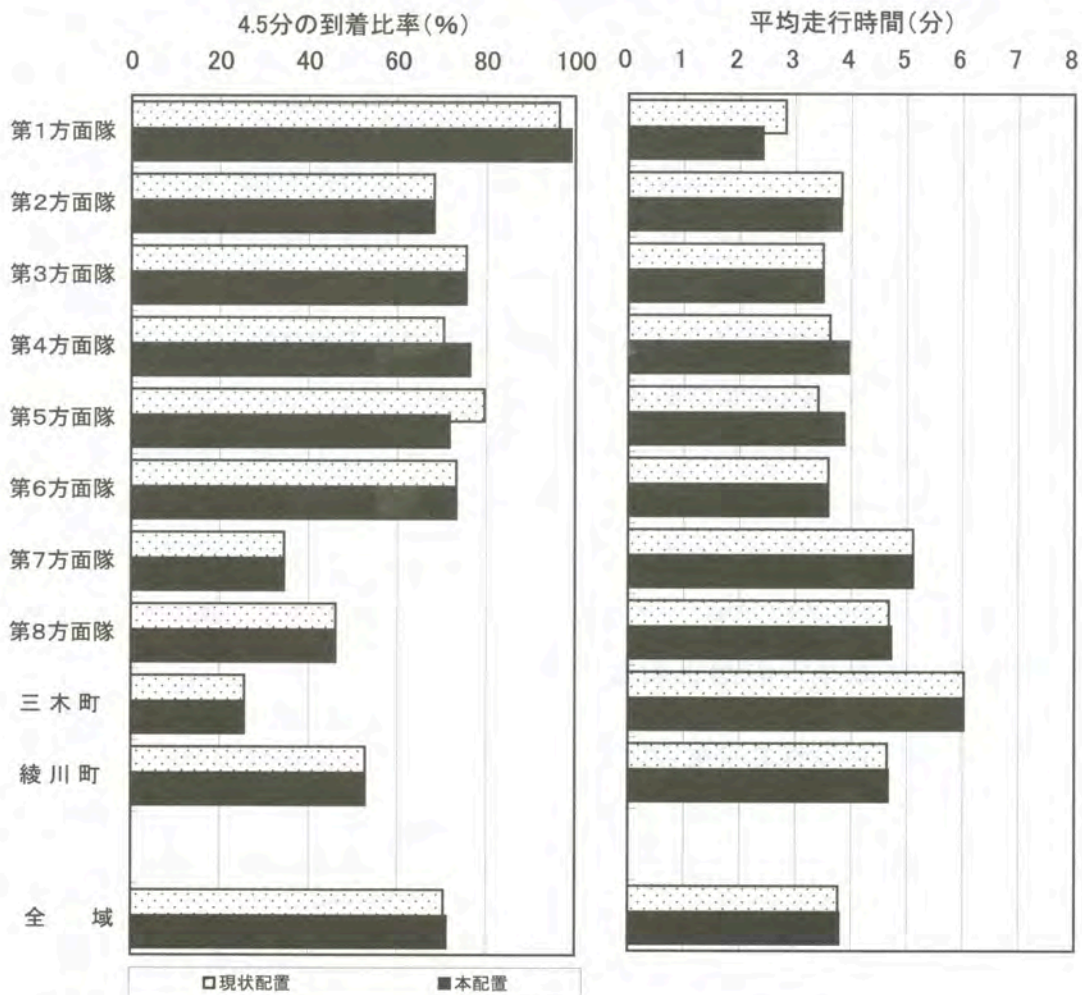


図5.3.2 当該署所からの走行時間
(朝日を移転し、東・川添の2署所を統合)

表5.3.3 第2着消防隊の走行時間
(朝日を移転し、東・川添の2署所を統合)

方面隊名称	世帯数	到着できる建物火災(累積.%)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	37,503	99 (3)	100 -	100 -	100 -	2.4 (-0.4)
第2方面隊	31,396	61 -	83 -	95 -	99 -	4.2 -
第3方面隊	15,345	1 -	16 -	45 -	88 -	7.4 -
第4方面隊	31,471	66 (12)	90 (-3)	96 (-3)	98 (-2)	4.3 (0.3)
第5方面隊	19,247	38 (11)	61 (1)	82 (-2)	92 (-1)	5.5 (-0.3)
第6方面隊	23,517	43 -	55 -	66 -	85 -	5.6 -
第7方面隊	10,904	0 -	0 -	8 -	41 -	10.2 -
第8方面隊	9,265	0 (-17)	1 (-47)	14 (-45)	40 (-34)	10.3 (3.3)
三木町	11,065	0 -	0 -	12 -	30 -	11.1 -
綾川町	9,237	53 -	76 -	91 -	94 -	4.8 -
全 域	198,950	51 (3)	64 (-3)	75 (-3)	87 (-2)	5.4 (0.1)

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

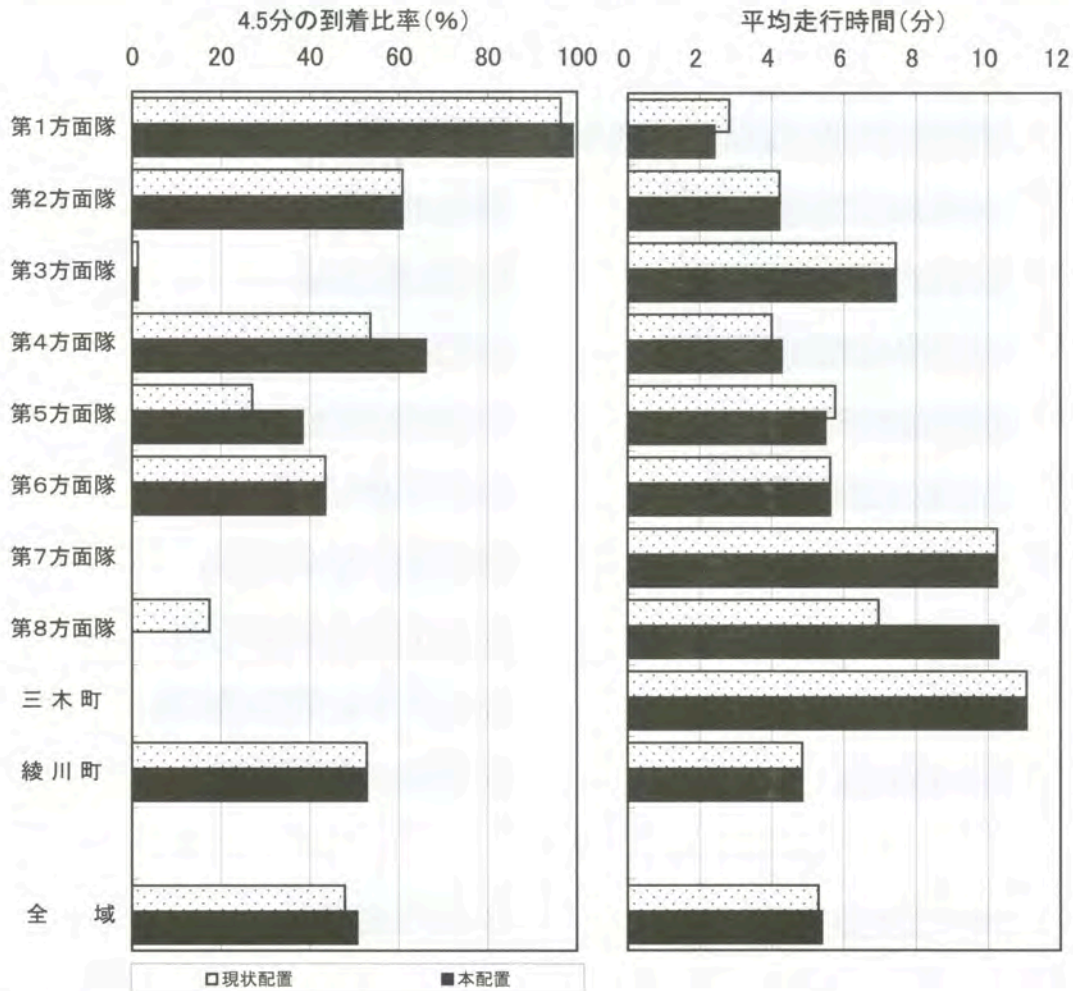


図5.3.3 第2着消防隊の走行時間
(朝日を移転し、東・川添の2署所を統合)

表5.3.4 救急隊（救急車）の走行時間
（朝日を移転し、東・川添の2署所を統合）

方面隊名称	救急件数	到着できる救急事案(累積. %)				平均走行時間(分)
		4.5分以内	6分以内	7.5分以内	9分以内	
第1方面隊	15,690	98 (4)	100 -	100 -	100 -	2.7 (-0.5)
第2方面隊	9,419	85 -	96 -	100 -	100 -	3.1 -
第3方面隊	4,274	73 -	95 -	99 -	100 -	3.9 -
第4方面隊	6,885	80 (36)	94 -	98 (-2)	100 -	4.0 (-0.4)
第5方面隊	4,279	50 (8)	70 (6)	88 (1)	95 -	4.9 (-0.2)
第6方面隊	6,478	69 (2)	86 (1)	94 -	98 -	4.1 (-0.1)
第7方面隊	4,113	23 -	57 -	91 -	97 -	5.6 -
第8方面隊	2,454	25 (-3)	50 (-5)	72 (-9)	93 (-2)	6.0 (0.4)
三木町	3,515	18 -	42 -	75 -	92 -	6.5 -
綾川町	2,684	39 (1)	66 (1)	87 -	93 -	5.4 -
全 域	59,791	75 (6)	87 -	95 (-1)	98 -	3.8 (-0.2)

※括弧内は現状配置との差分、累積比率は0.5%、平均到着時間は0.05分より小さな変化は「変化無し」、大きな変化は四捨五入して表示している。

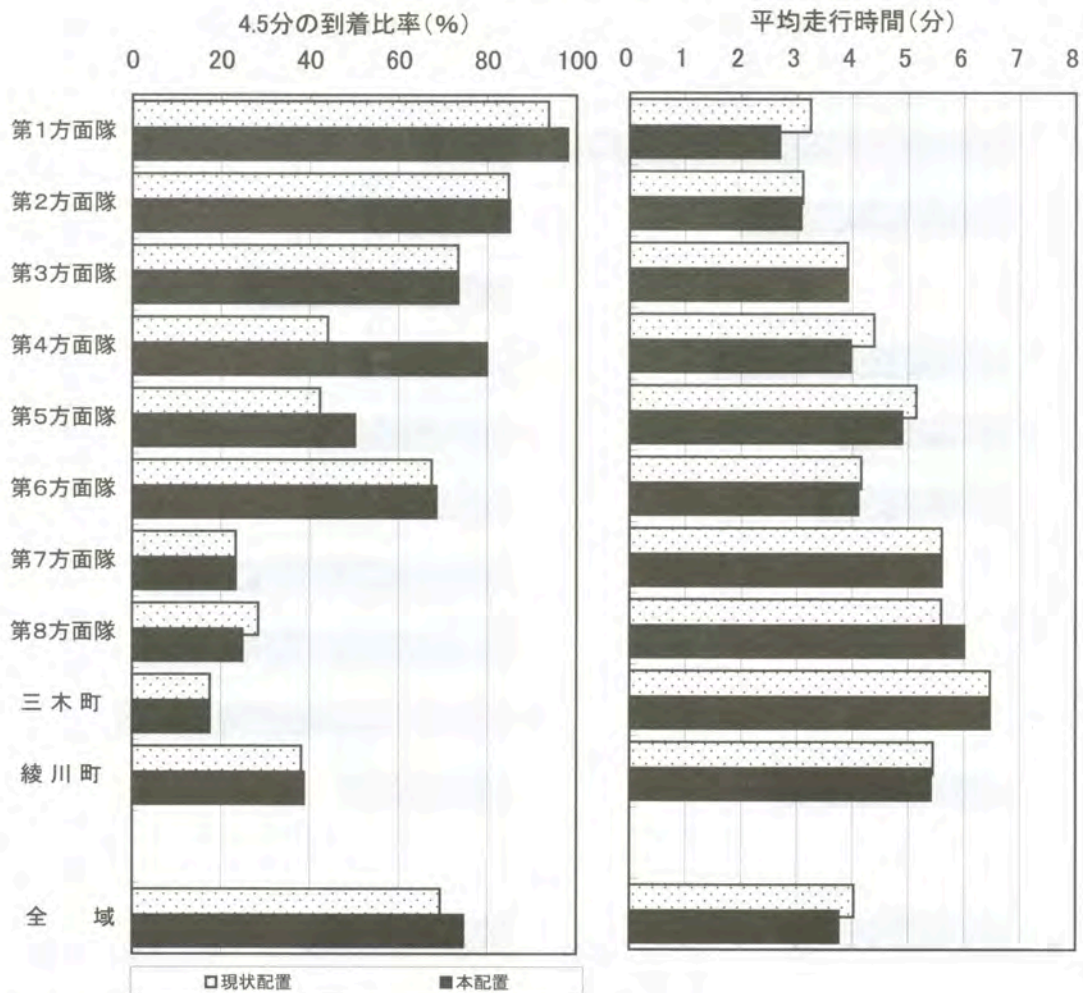


図5.3.4 救急隊（救急車）の走行時間
（朝日を移転し、東・川添の2署所を統合）

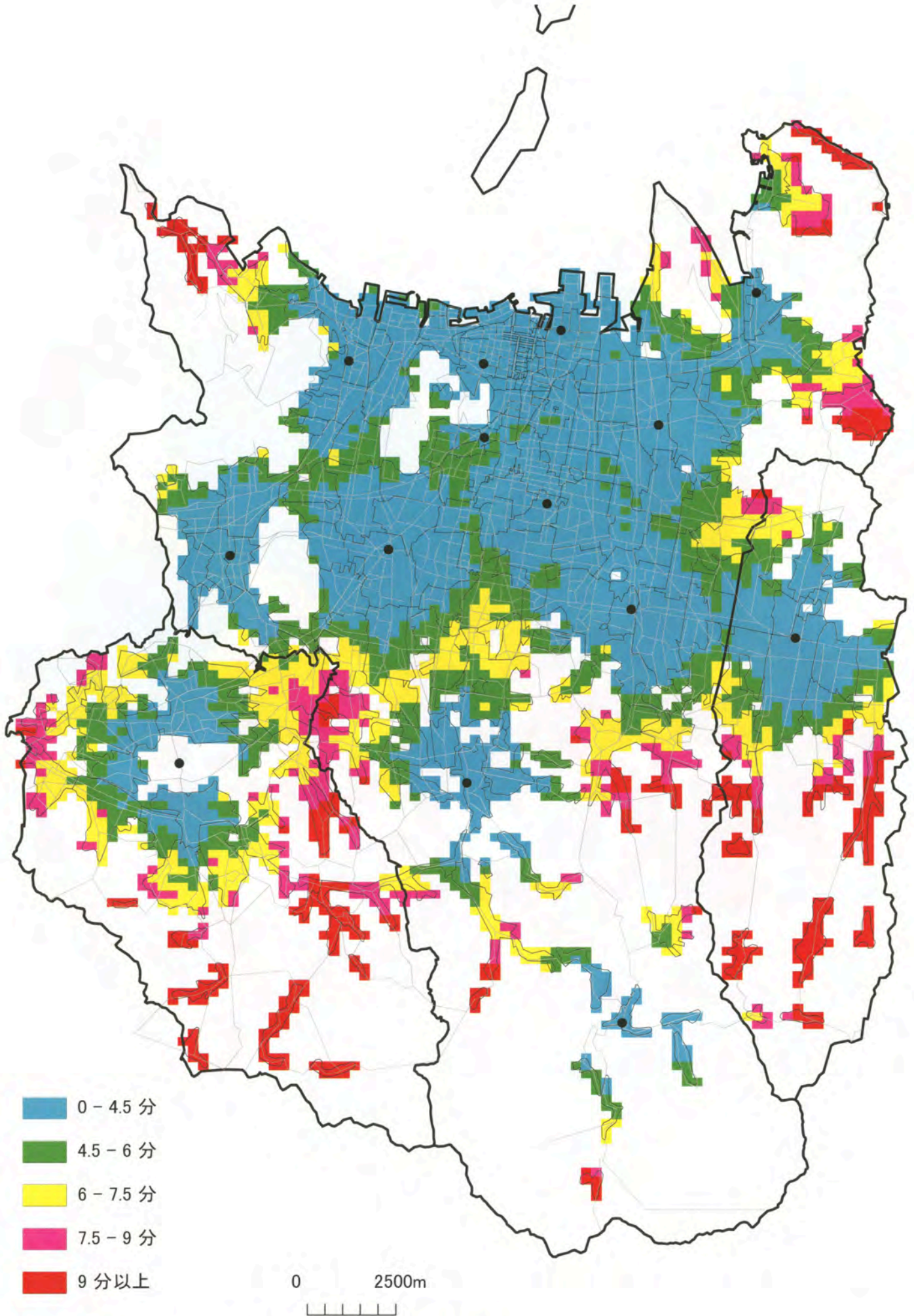


図5.3.5 当該署所からの消防隊走行時間
(朝日を移転し、東・川添の2署所を統合)

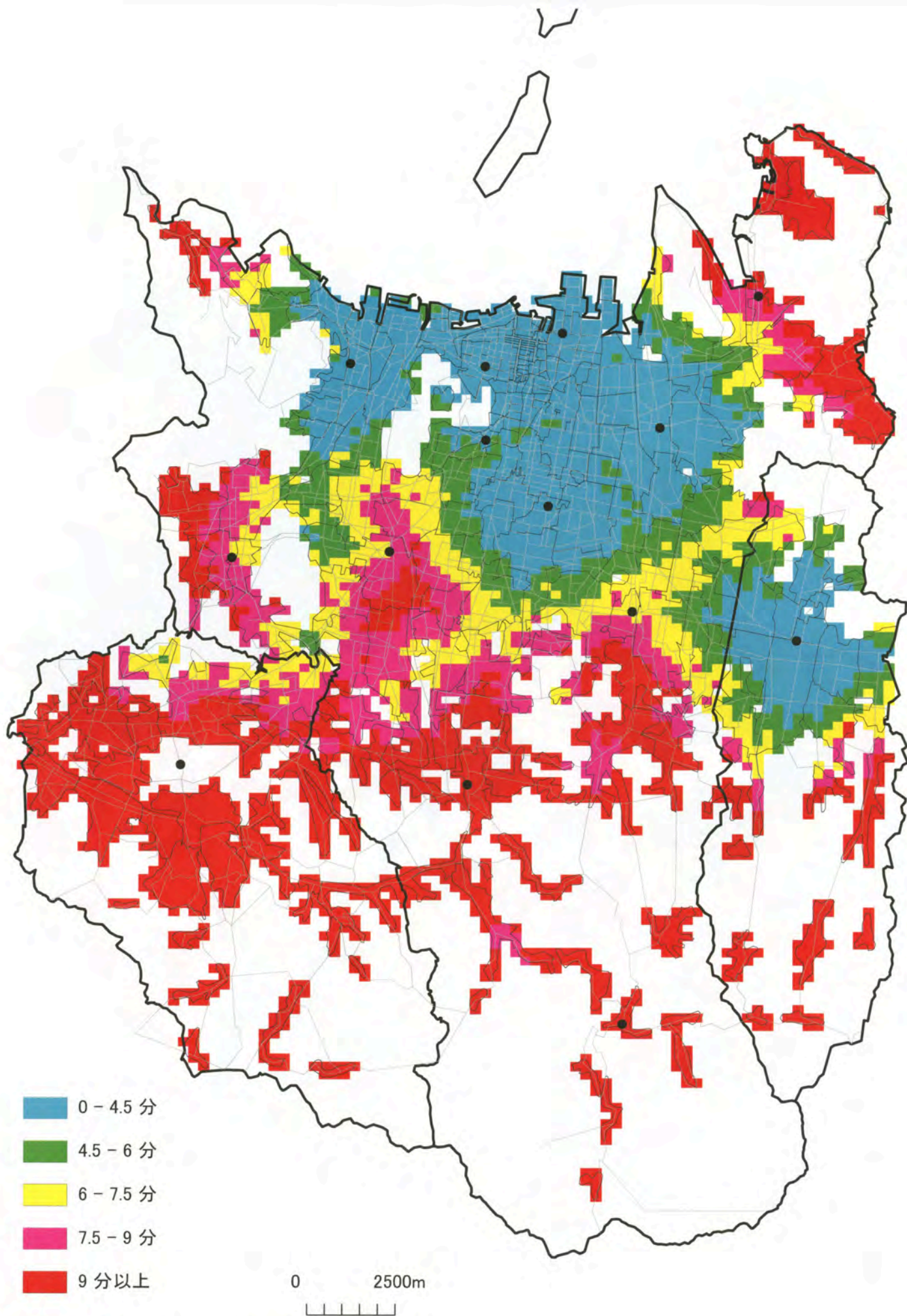


図5.3.6 第2着消防隊の走行時間
(朝日を移転し、東・川添の2署所を統合)

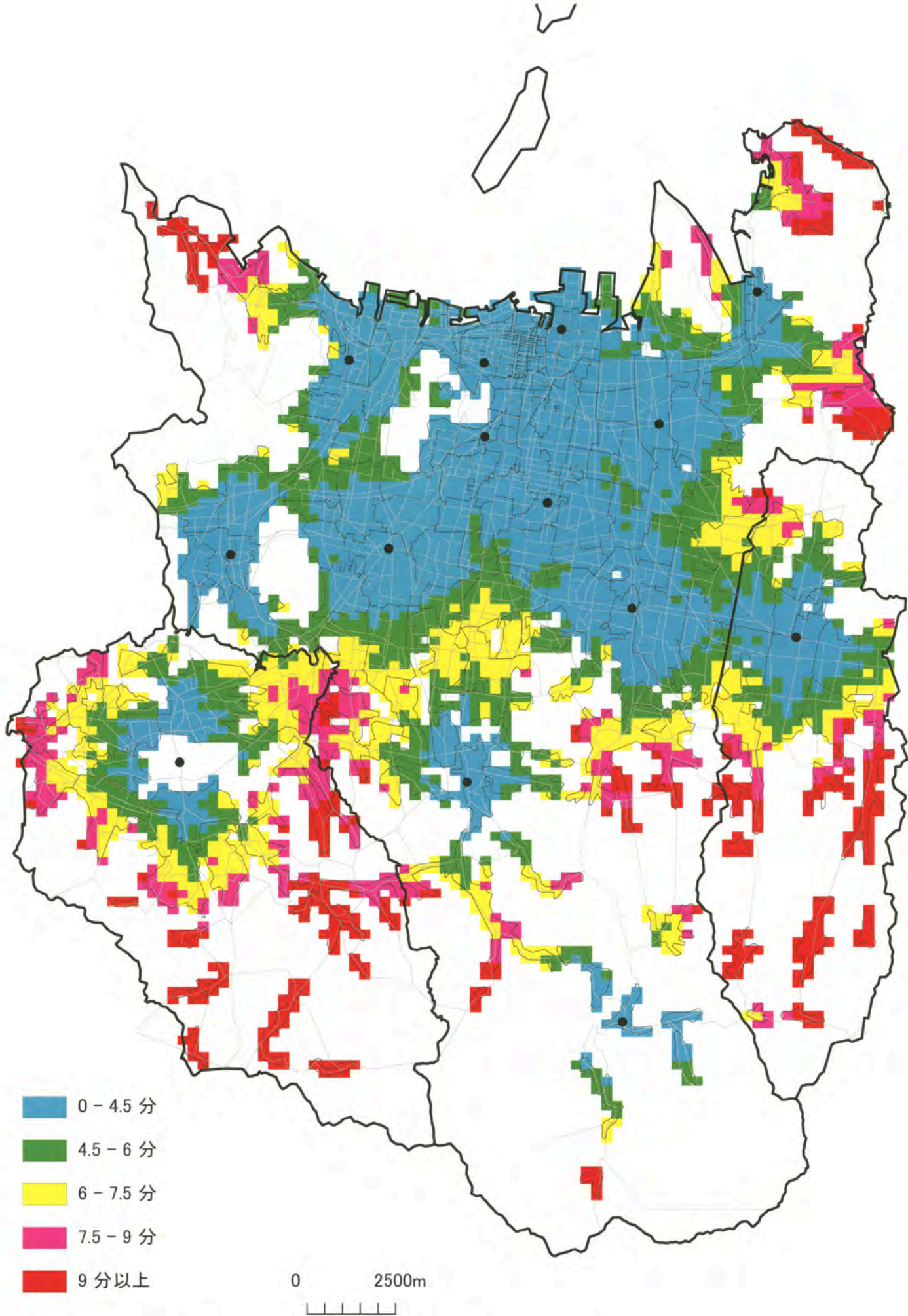


図5.3.7 救急隊（救急車）の走行時間
 （朝日を移転し、東・川添の2署所を統合）